

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	コウエキザイダンホウジンケッカクヨボウカイ フクジュウジビョウイン
		公益財団法人結核予防会 複十字病院
所在地		東京都清瀬市松山3丁目1番24号
管理者氏名		大田 健
承認年月日		令和元 年 8月28日
業務報告書提出日		令和 5年 9月22日

II 業務報告

対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率50%以上、かつ逆紹介率70%以上	
紹介率	①/② - (③+④+⑤)	61.1 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	3,737 人
	②初診患者数	7,439 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	641 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	661 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	17 人
逆紹介率	⑦/② - (③+④+⑤)	76.7 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	4,693 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	693 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用施設・設備	CT、MRI、骨密度、RI、PET/CT、内視鏡、会議室等
登録医療機関数	157

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	1,126 (657)
救急搬送以外の救急患者数	1,328 (761)
合計（うち初診患者数）	2,454 (1,418)

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000>2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	複十字病院病診連携推進セミナー、複十字病院認知症疾患医療センター事例検討会 等	
地域の医療従事者への実施回数		21回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		801人
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	12人
研修施設	大会議室、中会議室、小会議室、結核研究所講堂	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	診療情報管理部長	
診療に関する諸記録の保管場所		日誌:看護部、処方箋:薬剤部、その他診療録管理室
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供の実績	看護部
	地域医療従事者向け研修の実績	教育委員会
	閲覧実績	診療録管理室
	紹介患者に対する関係帳簿	地域医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	診療情報管理部長		
閲覧担当者	診療情報管理室 室長代理		
閲覧に応じる場所	診療録管理室内 閲覧室		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	件
		歯科医師	件
	地方公共団体		件
	その他		件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回		
委員会の概要	第10回 複十字病院地域医療連携推進委員会 令和4年4月 ※ 第11回 複十字病院地域医療連携推進委員会 令和4年7月 ※ 第12回 複十字病院地域医療連携推進委員会 令和4年10月 ※ 第13回 複十字病院地域医療連携推進委員会 令和5年2月 ※ ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、誌面開催		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口	相談室
主たる相談対応者	看護師、社会福祉士	
相談件数	34,347 件	
相談の概要	・病気や検査、治療などについて ・がん、結核、非結核性抗酸菌症、COVID-19、認知症 など 具体的な病気に関する内容 ・転院や転医について ・病名告知について ・セカンドオピニオン ・看護や介護、精神的問題について ・在宅医療や療養について ・介護保険や労災認定など制度について ・医療費や生活費、その他の経済的問題 ・家族や医療者とのコミュニケーションに関する問題 ・入院や受診に関すること ・療養上で発生した問題 ・家族問題 ・住宅問題 ・日常生活援での困りごと ・心理、情緒的問題 ・人権擁護について ・退院支援（援助については入退院支援部門が担当） ・苦情 ・その他	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信の方法、内容等の概要 1. ホームページ (病院概要、予約方法、診療科案内、入院、疾患、検査等について) 2. 広報誌 「あかれんが (市民・患者向け)」年6回発行「アソシエ (連携医療機関向け)」年6回発行 (医師・診療部門紹介、登録医紹介、イベント情報 等) 3. 一般向け市民講座年5回 (当院医師、放射線技師等による治療、検査の紹介等)

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の有無概要	<p>入退院支援室と医療福祉相談室が退院支援部門を担当、専任看護師と社会福祉士が7病棟をそれぞれ担当し、退院支援を実施している。 院内院外とも多職種による連携で退院支援を進めている。</p>

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 策定: 肺/乳腺 ・ 取り組み 清瀬市/清瀬市医師会との連携による乳がん連携パスネットワーク構築 地域医療機関との連携による、肺がん連携パスの運用 (呼吸器内科医師が在籍している医療機関に連携診療を個別に依頼) 地域医療機関向け教育講演の実施

病院名 公益財団法人結核予防会 複十字病院